

安全データシート

製品名 **0.01M ドデシル硫酸ナトリウム溶液**

作成日 2021年2月16日

改訂日

1. 化学名及び会社情報

化学品の名称 : 0.01M ドデシル硫酸ナトリウム溶液 (ラウリル硫酸ナトリウム溶液)
SDS No. : GHS-0127
会社名 : 京都電子工業株式会社
住所 : 京都市南区吉祥院新田二の段町 68
担当部門 : 品質保証部
電話番号 : 075-691-4121
FAX 番号 : 075-691-4127
緊急時の連絡電話番号 : 075-691-4125

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 :

物理化学的危険性

爆発物 : 分類できない

可燃性又は引火性ガス : 分類対象外
(化学的に不安定なガスを含む)

エアゾール : 分類対象外

支燃性又は酸化性ガス : 分類対象外

高压ガス : 分類対象外

引火性液体 : 分類できない

可燃性固体 : 分類対象外

自己反応性化学品 : 分類できない

自然発火性液体 : 分類できない

自然発火性固体 : 分類対象外

自己発熱性化学品 : 分類できない

水反応可燃性化学品 : 分類できない

酸化性液体 : 分類できない

酸化性固体 : 分類対象外

有機過酸化物 : 分類できない

金属腐食性化学品 : 分類できない

純正化爆発物 : 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性 経口	: 分類できない
急性毒性 経皮	: 区分 2
急性毒性 吸入 (気体)	: 分類対象外
急性毒性 吸入 (蒸気)	: 分類できない
急性毒性 吸入 (粉じん又はミスト)	: 分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 区分 2A
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
生殖毒性・授乳影響	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 (急性)	: 区分 3
水生環境有害性 (長期間)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語: ・危険
 危険有害性情報: ・H310: 皮膚に接触すると生命に危険
 ・H402: 水生生物に有害

注意書き:

安全対策: ・P262: 眼、皮膚、衣類につけないこと。
 ・P264: 取り扱い後は手をよく洗うこと。
 ・P270: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 ・P273: 環境への放出を避けること。
 ・P280: 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること
 応急措置: ・P302+P352: 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
 ・P310: 直ちに医師に連絡すること。
 ・P321: 特別な処置が必要である (この SDS の第 4 項を見よ)

- ・ P361+P364 : 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
- 保管 : ・ P405 : 施錠して保管すること。
- 廃棄 : ・ P501 : 内容物 / 容器は、国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 化学名又は一般 : 情報なし
 成分 :

No.	成分名	CAS 番号	化学式	含有率
1	水	7732-18-5	H ₂ O	99.7%
2	ドデシル硫酸ナトリウム	151-21-3	NaC ₁₂ H ₂₅ SO ₄	0.3%

No.	化審法 官報公示整理番号	安衛法 官報公示整理番号	安衛法 通知物質	化管法 (PRTR 法)
1	既存化学物質	既存化学物質	該当しない	-
2	(2)-1679	公表化学物質	該当しない	1-275

4. 応急措置

- 吸入した場合 : ・ 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : ・ 多量の水で洗い流すこと。
- 眼に入った場合 : ・ 数分間注意深く洗うこと。
- 飲み込んだ場合 : ・ 口をすすぐこと。気分が悪い時は直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : ・ 全ての消火剤 (本品自体燃焼しない)
- 使ってはならない消火剤 : ・ 特になし

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : ・ 作業の際には適切な保護具 (「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照) を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避けること。
- 環境に対する注意事項 : ・ 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意すること。

- 封じ込め及び浄化の方法
及び機材：
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収すること。大量の流出には盛土で囲って流出を防止すること。
 - ・漏出したものは密閉容器に回収し、産業廃棄物として適切に処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）：

- ・密閉式の設備、局所排気装置、または全体換気設備のある場所で行うこと。作業場の換気を十分行う。発散した蒸気(粉塵)を吸い込まないようにする。

安全取扱い注意事項：

- ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。吸入又は飲み込まないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。
- ・静電気放電に対する予防措置を講ずること。

接触回避：

- ・情報なし

保管

安全な保管：

- ・直射日光を避け、換気のよい屋内に保管すること。室温で保管すること。

安全な容器包装材料：

- ・密閉した容器で保存すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

安全な保管：

- ・作業者が直接触れたり、ばく露したりしないようにすること。
- ・気中濃度を推奨されたばく露濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を実施すること。

保護具

呼吸用保護具：

- ・適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具：

- ・保護手袋を着用すること。

眼の保護具：

- ・眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具：

- ・保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状態、形状、色など）

物理的状態 : 液体

色 : 無色透明

臭い : 無臭

pH : 情報なし

融点・凝固点 : 情報なし

沸点、初留点及び沸騰範囲	: 100°C
引火点	: 情報なし
燃焼又は爆発範囲の下限	: 情報なし
燃焼又は爆発範囲の上限	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
比重（相対密度）	: 1.010 g/cm ³
溶解度	
水に対する溶解度	: 易溶（本品自体水溶液）
溶媒に対する溶解度	: 情報なし
n-オクタノール／水分配係数	: 情報なし
自然発火温度	: 情報なし
分解温度	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性:	・ 情報なし
化学的安定性:	・ 通常の貯蔵・取り扱い条件では安定である。
危険有害反応可能性:	・ 情報なし
避けるべき条件:	・ 特記事項なし
混触危険物質:	・ 強酸化剤
危険有害な分解生成物:	・ 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性:			
ドデシル硫酸ナトリウム			
LD50（経口）	ラット	1200 mg/kg	[3]
LD50（経皮）	ウサギ	200 mg/kg	[3]
LC50（吸入）	ラット	>3900 mg/m ³ (1H)	[3]

12. 環境影響情報

生態毒性:			
ドデシル硫酸ナトリウム			
EC50(72H)	藻類/水生植物 (Desmodesmus subspicatus)	53 mg/L	[3]
LC50(96H)	魚類 (Oncorhynchus mykiss)	4.3-8.5 mg/L	[3]
LC50(96H)	甲殻類 (Acartia tonsa)	0.12 mg/L	[3]
残留性・分解性:	・ 情報なし		

- 生体蓄積性： ・情報なし
土壌中の移動性： ・情報なし
オゾン層への有害性： ・情報なし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物： ・都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者と委託契約（マニフェスト）をして処理をする。
- 汚染容器及び包装： ・許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する
・空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

- 国内規制： ・「15. 適用法令」を遵守すること。
海上輸送時は、船舶安全法、海洋汚染防止法に定めるところに従うこと。
航空輸送時は、航空法の定めるところに従うこと。
消防法に定められた運送方法に従うこと。

15. 適用法令

- 化学物質排出把握管理促進法：
・非該当
- 労働安全衛生法：
・非該当
- 毒物及び劇物取締法：
・非該当
- 消防法：
・非該当

16. その他の情報

引用文献／参考資料

- [1] GHS 混合物分類判定システム Ver.6.0（経済産業省）
[2] 職場のあんぜんサイト（厚生労働省）
[3] 各種上流メーカーの SDS

記載内容の問い合わせ先

- 会社名：京都電子工業株式会社
住所：京都市南区吉祥院新田二の段町 68

担当部門 : 品質保証部
電話番号 : 075-691-4121
FAX 番号 : 075-691-4127
緊急連絡電話番号 : 075-691-4125

その他

- ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが記載のデータや評価については情報の完全さ・正確さを保証するものではありません。また、記載事項は通常の実用を対象としております。特別な取扱いをする場合は新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、取扱いをお願いします。